

サンフレッチェ広島と安芸高田市
サンフレッチェ広島がJリーグを制覇しました。2012(平成24)年、2013(平成25)年、2014(平成26)年、2015(平成27)年の優勝で三度目の優勝です。堂々の王座奪還であります。私にとっても市長就任8年間で3回の優勝は感無量で、喜び一杯です。

市長就任当時の2008(平成20)年は、サンフレッチェはJ2に降格しており、J1復帰の応援をした事が夢の様です。サンフレッチェは資金力が乏しい地方のクラブで、またオフになると有力選手が引き抜かれ、ファンとして大変寂しい思いをしています。

サンフレッチェ広島を率いる森保監督は、ペトロヴィッチ前監督から引き継ぎ2012(平成24)年のJ1復帰4年目に就任されました。森保監督はその逆境に耐え、若手選手を見事に鍛え上げ、選手一人一人と心が通えるコミュニケーションを大切に、心が通えば選手が伸びるといふ信念のもとチームづくりに専念されました。また、練習をした者の成果も大切にされ、試合には練習で結果を出した選手しか起用しない厳格な競争原理を買いかれました。練習を積み重ね、努力をすれば報われる。選手たち誰もが定位置を奪えるチャンスがあると、出番を欲した若手選手の意識が高まり、全体のレベルがアップしました。当たり前の事を忠実にやり遂げた事が、3回目の優勝を成し遂げた要因と思われま。我々財政難の行政を預かる者として、森保監督の手法は参考にするべきものと評価しております。

1992(平成4)年、Jリーグが発足しサンフレッチェ広島が誕生しました。サンフレッ

チェの名前は、広島県民の応募により戦国武将毛利元就の「三本の矢」の故事に因り命名されました。「サン」は日本語の「三」を意味し、「フレッチェ」はイタリア語で「矢」を意味します。毛利元就の生誕地、安芸高田市(吉田町)に於いてサンフレッチェ広島誕生は大変意味深いものとなりました。

このことを踏まえ、サンフレッチェ広島をまわすことに関与する事は出来ないか、当時商工会長沖田勝信氏や吉田未来サロン代表松林行圓氏などが中心になり、「まずサンフレッチェ広島に吉田町に来て頂く事が大切と考え、サンフレッチェ広島の必勝祈願の地元開催を強く要望した結果、清神社(すがじんじや)での開催が決定しました。また、サンフレッチェ広島の拠点を吉田町に置いたことで、サンフレッチェユースに所属する若者たち(30人、35人)が、全国から集まり吉田高校で勉学と練習を両立し毎日頑張っています。生徒達の宿舎は1994(平成6)年にユース専用の寮が完成するまで、地元住民の皆様のご協力により民泊(ホームステイ)による対応でした。

1992(平成4)年、国は全国的に「若者定住施策」を推進しており、吉田町として「サッカー公園」の建設を提案し採択されました。1992(平成4)年、広島県が立会いのもとサンフレッチェ広島と吉田町とでサッカー場の整備協定を締結しました。1993(平成5)年に3コートのサッカー場の建設に着手し、1998(平成10)年に竣工しました。同年、広島県の立会いのもとサンフレッチェ広島と吉田町とでサッカー場使用協定を締結しました。

私は必勝祈願・サンフレユース・サッカー公園の3つの関わり、更にはサッカーフェスティバル・スポンサードゲームが、安芸高田市とサンフレッチェ広島との関係を強くしていると考えています。サンフレッチェ広島と安芸高田市は毛利元就が縁で素晴らしい関係が出来ていきます。この関係を大切に、今後のまちづくりを活かしていきたいと思えます。

安芸高田消防

安芸高田市消防本部 安芸高田消防署
TEL 42-0931 FAX 47-1191
HP <http://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/119/>

安芸高田消防署 11月の出動件数

火災	2件 (32件)
救急	109件 (1,218件)
救助	1件 (17件)
その他	3件 (28件)

※下段の()は平成27年の累計

「防火餅つき」行いました
安芸高田市幼年消防クラブの「かわね保育園」(11月30日)及び「ひの川幼稚園」(12月9日)の園児の皆さんが、防火餅つきを行いました。



かわね保育園



ひの川幼稚園

消防職員からの防火講話で火事の恐ろしさを学んだ後、園児、先生及び地域の方々と消防職員が一丸となり、防火の願いを込めたつきたてのお餅をおいしくいただきました。

1月26日は「文化財防火デー」です

文化財防火デーは昭和24年1月26日に、法隆寺金堂壁画が火災により焼損したことから制定されました。

火災から文化財を守るとともに、国民一般の文化財愛護に関する意識の高揚を図るため、昭和30年から、1月26日を「文化財防火デー」と定めて、文化財防火運動を全国で展開しています。



ほうえんじ (法圓寺) きんりよくつ (三笠窟)

冬季は1年の中で最も火の取扱いが多く、火災の発生しやすい時期となります。貴重な文化財を確実に次世代に受け継いでいくためにも、日頃から火の元に十分注意し、文化財愛護と防火意識の高揚に努めましょう。

今年度は1月24日に吉田町竹原の法圓寺で実施されます。訓



減らそう犯罪 振り込め詐欺はあなたの身近で起こっています!!

振り込め詐欺とは
○オレオレ詐欺 ○架空請求詐欺 ○融資保証金詐欺 ○還付金詐欺
を総称して振り込め詐欺といえます。
突然、電話やメールなどを送りつけ、冷静な判断ができなくなった私たちの「心のスキ」をねらって、お金をだまし取っていく犯罪です。

○「自分は大丈夫」という思い込みから油断する
ほとんどの被害者が「自分はだまされなと思ってた」と口にしていきます。
○高齢者の弱みにつけ込んでくる
年を取るにつれて判断力が衰えてくる場合もあり、「だましやすい人」としてはじめてから高齢者を狙う傾向があります。

～振り込め詐欺の被害がなくなるのはどうして?～
○手口が巧妙化し、日々、変化している
振り込め詐欺対策に対抗するように、詐欺の手口は社会情勢に応じてどんどん変化していきます。

電話などで「振り込んで」といわれたり、「おかしい」と思ったら振り込まずに 家族、知人、警察 などに相談をしましょう。
安芸高田警察署 47-0110 市役所危機管理課 42-5625

安芸高田警察署交通ミニコーナー H27.11末現在

●平成27年交通事故発生状況(年間累計) 安芸高田警察署管内

区分	本年	前年	前年同期比増減数
人身事故	89件	107件	-18件
死者数	4人	0人	+4人
負傷者数	120人	159人	-39人

・発生場所 向原町の県道(広島三次線)
・状況 緩やかなカーブの道路において、軽四乗用と軽四貨物が正面衝突し、軽四貨物を運転していた81歳男性が亡くなった

※広島県道路交通法施行規則の一部改正
～平成27年12月1日施行～
自動車や二輪車・自転車を運転中に大音量で
・カーラジオ等を聴く
・ヘッドホン等で音楽を聴く
等が禁止されます。
罰則 5万円以下の罰金

安芸高田市で今年4件目の交通死亡事故が発生
・発生日時 11月7日(土) 18時10分頃

食べ物による窒息に注意!!

例年窒息による死亡事故が発生しています。食べ物による窒息事故のおよそ8割が小さな子どもと高齢者によるものです。特に、年末年始にはのどに詰まり易いものを食べる機会が多くなることから、食物を小さくカットするなどの窒息を予防することが大切です。



万が一詰まってしまった時の対処方法として、背中の肩甲骨と肩甲骨の間を手の平で叩く「背部叩打法」と言われる応急手当があります。ポイントには、背中を叩く時、手の付け根付近で上(頭側)に付き上げるようにして「強く」「連続して」叩く事です。

その他詳しく応急手当の方法や実技を学びたい方のために、消防署では「毎月第3日曜日」に救命講習を開催しています。

応急手当に興味のある方はお気軽に「警防課救急係」までお問い合わせください。